# キャラクターシート

## コート

ここに書かれていることは PC「コート」としての真実です。 また、あなたはフードを殺害していません。

- 12:00 シロと一緒にフードの家に到着。

  「けんかん 玄関でフードの母親が迎えてくれた。
  今日は彼女の誕生日パーティーだ。
- 12:30 階段を登ってフードの部屋へ。

  のほ かいだん きょ を なって ひと かいだん きょ を なって ひと きに 階段が やけにき しんだ音を立てていたのを 覚えている。
- 1:30 トイレに降り、窓を開ける。
- 2:30 フードの部屋に行き、管でフードを祝う。 この後予定があるとアンバーが帰ろうとする。 階段で鉢合せないよう、物置の窓から脱出した。
- 3:00 シロと一緒に降りたあと、トイレに向かった。 窓を閉めた。
- 3:30 キッチンでフードの母親を手伝う。
- 4:00 フードの部屋に戻る。 フードの死体を発見する。

4:00以降の記憶は何も思い出せない。 いったいどうなったんだっけ。

# ・あなたにとってフードはどんな人物だった?

……大親友だよ。

自分の弱いところも見せられたし、彼女の弱いところも知っていた。 あの誕生日会だって素敵な日になるはずだったんだ。

### ・あなたにとってシロはどんな人物だった?

そうだな、よくは覚えてないが……。

まづけば一緒にいた男だ。

が数要感情とか、そういうものはさっぱりない関係だったよ。 ただ、今のあいつからは少しぎこちなさを感じる。

#### ・あなたにとってアンバーはどんな人物だった?

<sup>セセ</sup>優しいお姉さんって感じかな。

ただあの頃は様子がおかしかったんだ。

なんだか顔色も悪いし、プレゼントとかの回数も減ったし……。

大人になったからと\*\*\* えればそこまで不自然ではないのだけれど。

#### ・あなたにとってコートはどんな人物だった?

がたし 私か。あの頃はまだ素直で純粋だったよ。

では 何もしなくても夜眠れていたんだ。

今じゃ酒とタバコに逃げるだけの毎日だね。

自分がまるで深い闇の中に閉じ込められたかのような気分でさ、

ただ毎日を過ごしながら、

